

日立ダイアグモニタ HDM-8000 ユーザー様

日立 Astemo アフターマーケットジャパン株式会社

HDM-8000 ソフトのバージョンアップのご案内

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
診断ソフトをバージョンアップしましたので、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

1. バージョンアップ内容

ソフト	バージョン	バージョンアップ内容概略	詳細情報 参照先
トヨタ	8.25	対象車両の追加、作業サポート機能の追加を行いました。	9 ページ
スバル	5.83	作業サポート機能を追加しました。	11 ページ

2. バージョンアップ手順

2 ページ目からの手順をご参照のうえ、バージョンアップを行ってください。

3. リリース時期

2023 年 9 月 1 日 19 時から、お手元の HDM-8000 のバージョンアップを行うことが可能です。

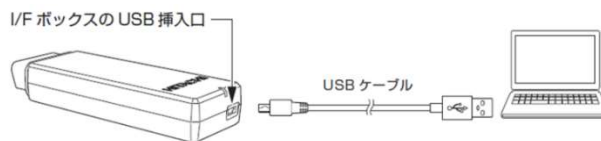
以上

HDM-8000 アプリと診断ソフトのバージョンアップ手順

本手順を実行いただくとすべての診断ソフトとタブレット側アプリが最新版にアップデートされます。個別の診断ソフト、アプリごとにこの手順を行う必要はありません。

【手順 1】

本体キットに同梱の USB ケーブルを使用して、HDM-8000 インターフェイスボックスとパソコンを接続してください。



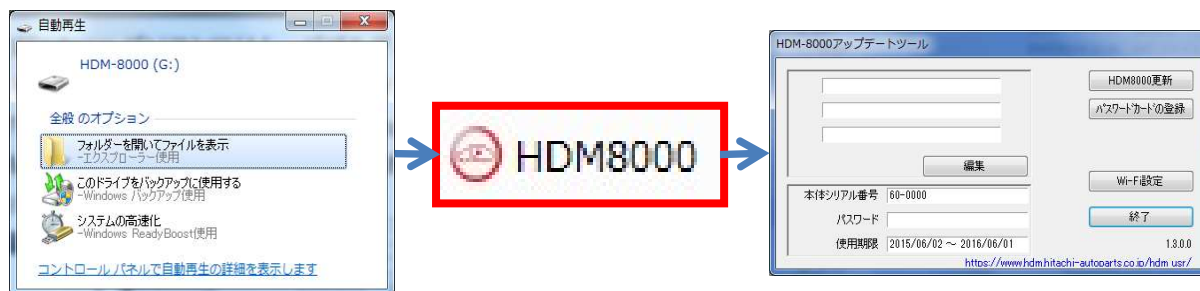
【手順 2】

上記の【手順 1】を行った後、パソコンに表示される内容と下表を照会のうえ、いずれかの手順を行ってください。

パソコンの画面上に表示された内容	次の手順
「自動再生」が表示される	本ページの【手順 A】を行ってください
「スキャンして修復しますか？」という様なメッセージが表示される	本ページの【手順 B】を行ってください
「自動再生」が表示されない	7 ページの【手順 C】を行ってください
「編集ボタンから個人情報保護・・・」のメッセージが表示される	8 ページの【手順 F】を行ってください

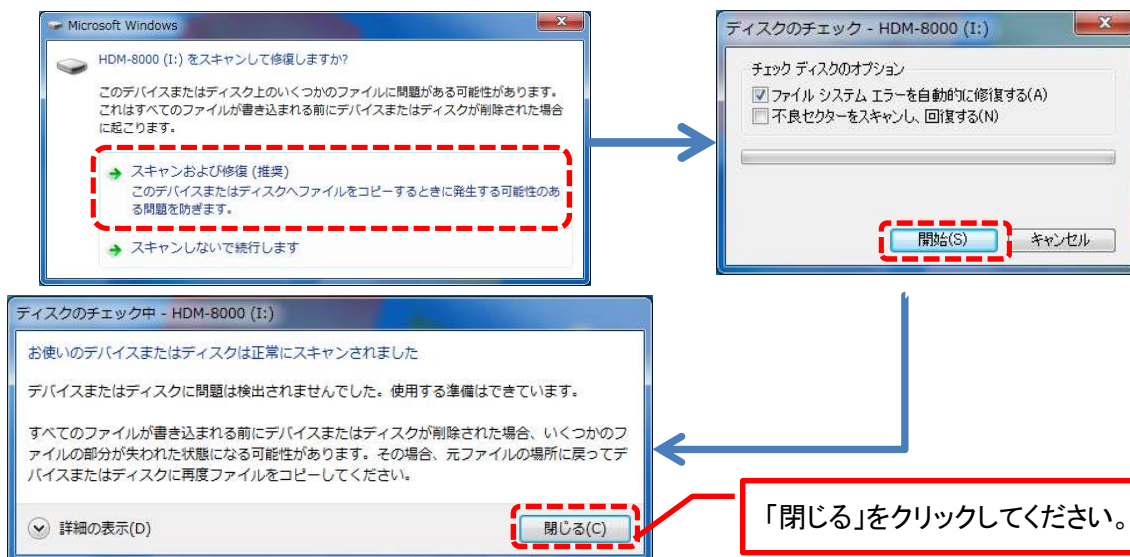
【手順 A】

「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックするとフォルダーが開きますので、フォルダー内にある「HDM8000.exe」のアイコンをクリックしてバージョンアップツールを起動してください。その後、3 ページの【手順 3】へ進みます。



【手順 B】

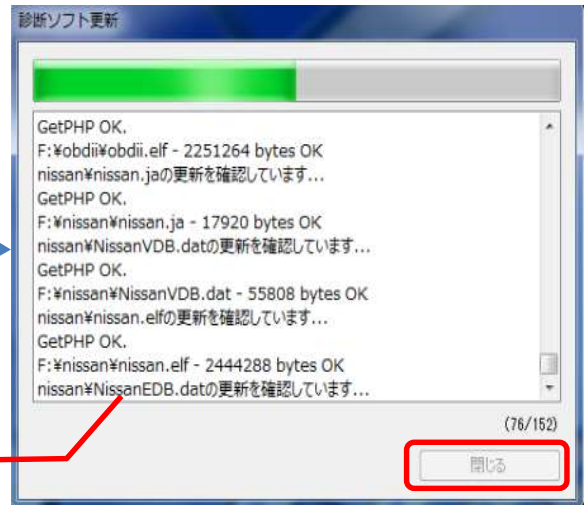
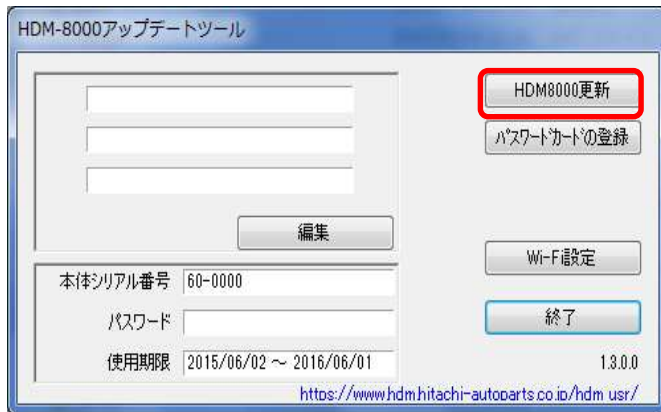
表示内の「スキャンおよび修復（推奨）」をクリックしてください。その後、「ディスクのチェック」が表示されましたら「開始」をクリックしてください。最後に「正常にスキャンされました」が表示されましたら【手順 A】に進みます。



(次ページに続く)

【手順 3】

バージョンアップツールの「HDM8000 更新」をクリックしてください。最新の診断ソフトとタブレット側アプリがダウンロードされます。診断ソフト更新内に「バージョンアップ完了」が表示されましたら、「診断ソフト更新」の右下にある「閉じる」をクリックしてください。



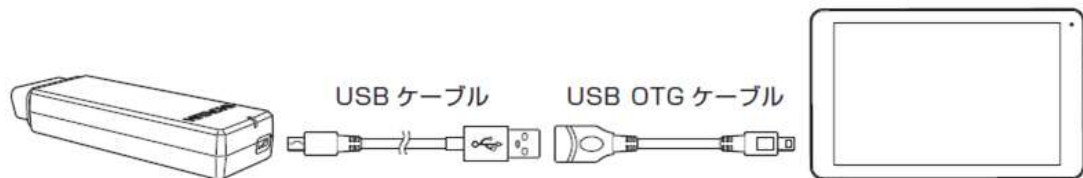
全てのソフトとアプリのダウンロードが完了するとこの欄の最下部に「バージョンアップ完了」が表示されます

【手順 4】

バージョンアップツールの終了ボタンをクリックし、次に HDM-8000 フォルダを閉じてください。その後、パソコンのタスクバーに表示されている USB のアイコンをクリックして「ハードウェアの安全な取り外し」を実行し、インターフェースボックスをパソコンから取り外してください。

【手順 5】

タブレットの電源を起動し、下図の様に USB ケーブルと OTG ケーブルでインターフェースボックスとタブレットを繋げてください。



【手順 6】

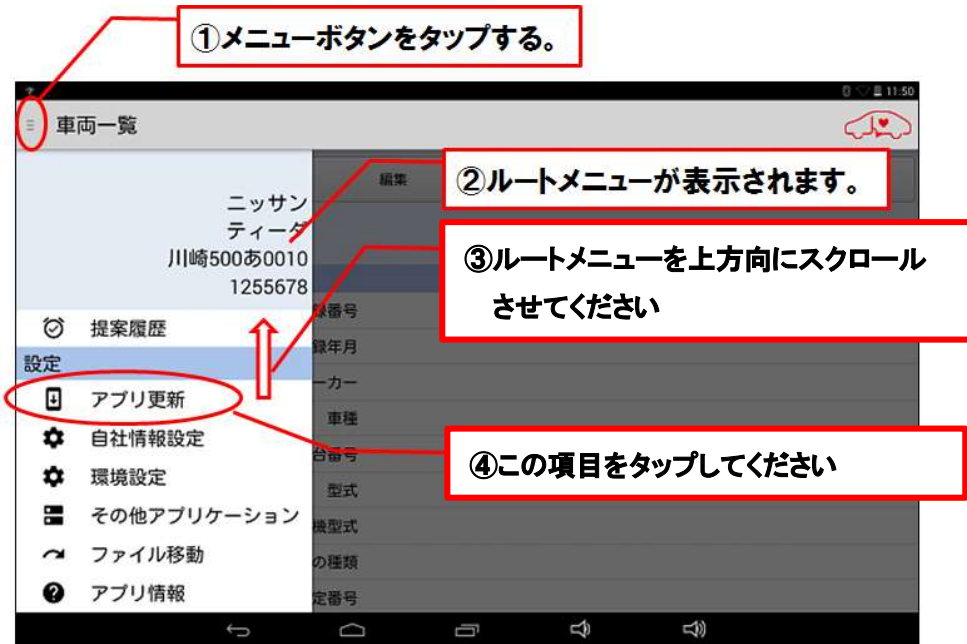
タブレットとインターフェースボックスを接続後、15 秒程度で「SD カードの準備中」が画面左上に表示されます。



(次ページに続く)

【手順 7】

下図の手順でルートメニューを表示させ、「アプリ更新」をタップしてください。



【手順 8】

上記【手順 7】を行った後のタブレット側の表示と下表をご照会のうえ、手順 D か E のいずれかを行ってください。

タブレットの画面の表示内容	次の手順
各アプリのバージョンアップ画面が表示されている	本ページの【手順 D】を行ってください
「既に最新バージョンがインストールされています」が表示されている	次ページの【手順 E】を行ってください

【手順 D】

- ① 画面右下の「インストール」をタップしてください。バージョンアップ版アプリのインストールが開始されます。
- ② 「アプリをインストールしました」が表示されましたら、画面左下の「完了」をタップします。
- ③ その他のアプリのバージョンアップ画面が表示されますので、上記①～②の操作を繰り返し行ってください。
- ④ 「アプリケーションの更新が完了しました。」が表示されましたら「終了」をタップして 5 ページの【手順 9】に進みます。



※：バージョンアップ版アプリのインストールが完了すると画面左下の「キャンセル」が「完了」に変わります。

(次ページに続く)

【手順 E】

「終了」のボタンをタップして【手順 9】を行った後、
【手順 11】に進みます。
※【手順 10】の実行は不要です。

既に最新バージョンがインストールされています。

定期的に応用アプリケーションの
更新チェックを実施してください。

終了



【手順 9】

下図の手順で設定画面を表示させてください。



【手順 10】

- ① 設定画面の左側のメニューにある「アプリ」をタップしてください。
- ② 「健康診断アプリ」をタップして「バージョン 1.55」、「故障診断アプリ」をタップして「バージョン 1.59」と表示されていれば【手順 11】に進みます。これよりもバージョンが古い場合は再度【手順 7】に進みます。



(次ページに続く)

【手順 11】

下図の手順で「Unmount USB storage」を表示させてください。

① 左側のメニュー内の「ストレージ」をタップします。

② 右側のメニューを上方向にスクロールさせてください。



③ Unmount USB storage が表示されます。

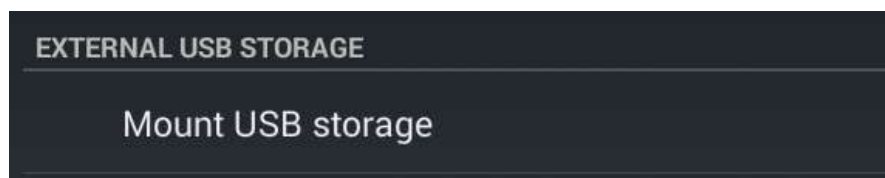
【手順 12】

「Unmount USB storage」をタップすると下図が表示されますので、「OK」をタップしてください。



【手順 13】

「USB storage will be unmounted」というメッセージが表示された後、画面右側に表示されていた「Unmount USB storage」が下図の表示になりましたら、タブレットからインターフェースボックスを取り外してください。



以上で完了です。

【手順 C】自動再生が実行されない場合

パソコンによっては、ウイルスソフトが自動的に実行されるのを防止するため、USB メモリーなどが接続された際の自動再生が設定されていない場合があります。

自動再生が実行されない場合は以下の手順で HDM-8000 インターフェイスボックス内部の「HDM-8000.exe」を起動してください。

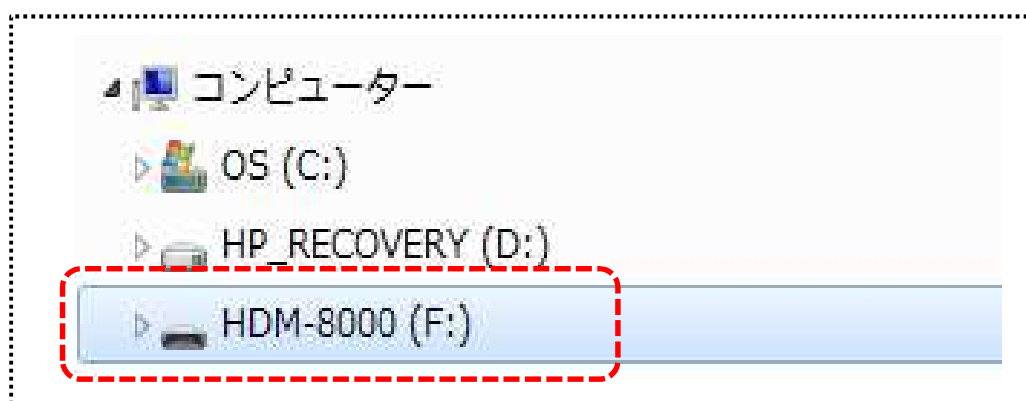
【手順 1】

パソコンの画面下部に表示されているタスクバーにある「エクスプローラ」をクリックしてください。



【手順 2】

「エクスプローラ」が起動します。画面の左側にある「コンピューター」に「HDM-8000」が表示されている場合は、「HDM-8000」をクリックしてください。



【手順 3】

HDM-8000 のインターフェイスボックス内のファイルが表示されます。「HDM-8000.exe」をクリックし、バージョンアップツールを起動してください。その後、3 ページの【手順 3】に進みます。

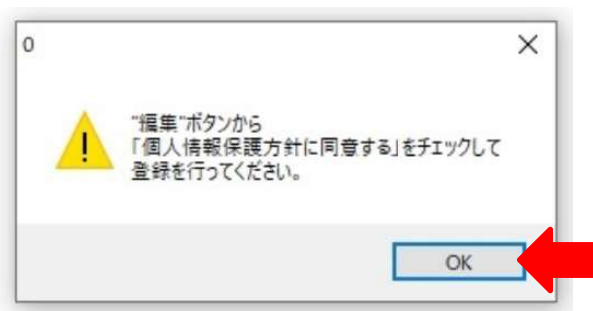
【手順 F】弊社の個人情報取扱方針の確認のお願い

2022年2月24日付で弊社の個人情報取扱方針（ユーザー登録情報の取扱と利用目的の規約）を改定しましたので、弊社ではバージョンアップツールを通じて、各ユーザー様に内容をご案内しております。

個人情報取扱方針のご確認、ご同意をお願いするメッセージが表示されましたら【手順 1】～【手順 3】の操作を行っていただきたく、何卒、よろしくお願い申し上げます。

【手順 1】

左図のメッセージの「OK」（赤矢印の箇所）をクリックしてください。



【手順 2】

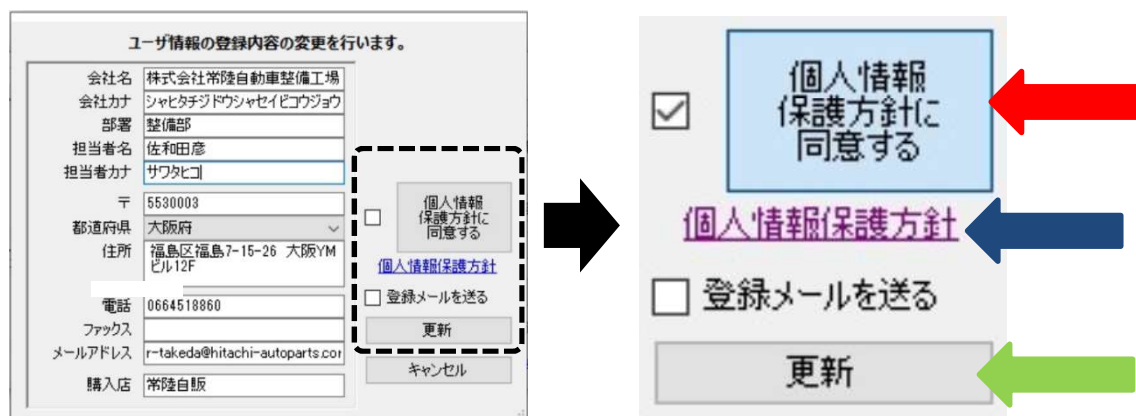
バージョンアップツールの「編集」（赤矢印の箇所）をクリックしてください。



【手順 3】

「ユーザー情報の登録内容の変更を行います」が表示されます。下記①～④の手順で操作を行ってください。

- ① 「個人情報保護方針」（下図の青矢印の箇所）をクリックして、文字の色を反転させてください。
- ② ブラウザ上に個人情報取扱方針の PDF が表示されます。内容をご確認ください。
- ③ 内容を確認後、「個人情報保護方針に同意する」のボタン（下図の赤矢印の箇所）をクリックし、左の空欄にチェックを入れてください。
- ④ 「更新」のボタン（下図の緑の矢印の箇所）をクリックして操作完了です。2 ページ目の第 3 項の操作を行ってください。



以後、弊社が個人情報取扱方針の変更を行った場合を除き、【手順 1】のメッセージは表示されません。

日立ダイアグノスティックツール HDM-8000 ユーザー様

日立 Astemo アフターマーケットジャパン株式会社

トヨタソフト・バージョンアップのご案内 (Ver.8.25)

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
トヨタソフトをバージョンアップしましたので、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

1.作業サポート機能の追加

(1) ブレーキ関連

対象システム	作業サポート機能	
ブレーキ	●エア抜き (Phase 5 ECU/ガソリン車用)	
ブレーキ/電動 PKB (Phase5 ECU)	●一括学習 ●整備モード移行 ●電動 PKB 制御切替電動 PKB フルリリース	●テストモード点検 ●バックアップメモリ消去 ●EPB 初期化

(2) DYNA(2021/08-)を対象とした作業サポート機能追加

対象システム	作業サポート機能
前方認識カメラ	●レコグニッションカメラ/ターゲット位置記憶 ●光軸学習
クリアランスウォーニング	●ECU 登録設定

2.対象車両の追加

データベースを更新し次ページの車両を追加しました。

以上

【トヨタソフト/Ver.8.25 追加車両】

ブランド	車両名	対応年式	車両型式	エンジン型式
トヨタ	アルファードHEV/ヴェルファイア HEV	2023(R5)年5月～	AAHH4#	A25A-FXS
		2022(R4)年5月～	AYH30	2AR-FXE
	アルファード/ヴェルファイア	2022(R4)年5月～2023(R5)年4月	AGH30W、AGH35W	2AR-FE
		2023(R5)年5月～	AGH40W、AGH45W	2AR-FE
		2022(R4)年5月～	GGH35W、GGH30W	2GR-FKS
		2023(R5)年5月～	TAHA4#	T24A-FTS
	カローラ	2022(R4)年10月～	MZEA17	M15A-FKS
	カローラ HV	2022(R4)年10月～	ZWE21#	2ZR-FXE
	カローラ スポーツ	2022(R4)年10月～	MZEA12	M20A-FKS
	カローラ スポーツ HV	2022(R4)年10月～	ZWE21#	2ZR-FXE
	カローラ ツーリング	2022(R4)年10月～	MZEA17	M15A-FKS
	カローラ ツーリング HV	2022(R4)年10月～	ZWE21#	2ZR-FXE
	センチュリー PHEV	2023(R5)年8月～	GRG75	2GR-FXS
	トヨエース/ダイナ 200	2023(R5)年5月～	XKC, XKU	N04C
		2023(R5)年5月～	XZC, XZU	N04C-V#
		2023(R5)年5月～	XZC, XZU	N04C-WD
		2023(R5)年5月～	XZC, XZU	N04C-V#
	ハリアー	2022(R4)年10月～	MXUA8#	M20A-FKS
		2022(R4)年10月～	AXUH8#	A25A-FXS
	ハリアー PHEV	2022(R4)年10月～	AXUP85	A25A-FXS
	プリウス	2022(R4)年12月～	MXWH6#	M20A-FXS
		2022(R4)年12月～	ZVW6#	2ZR-FXE
	プリウス PHEV	2023(R5)年3月～	MXWH6#	M20A-FXS
	bZ4X	2023(R5)年7月～	XEAM10	EV
		2023(R5)年7月～	YEAM15	EV
	C+Pod	2023(R5)年1月～	RMV1#	1RM
	e-Palette	2023(R5)年5月～	XECM1#	BEV
	FC Truck	2022(R4)年10月～	UHAM20	FC
	GR COROLLA	2022(R4)年12月～	GZEA14	G16E-GTS
	MIRAI	2022(R4)年12月～	JPD	FC
	RAV4	2022(R4)年10月～	MXAA5#	M20A-FKS
RAV4 HV	2022(R4)年10月～	AXAH5#	A25A-FXS	
RAV4 PHV	2022(R4)年10月～	AXAP54	A25A-FXS	
レクサス	IS500	2022(R4)年9月～	USE	2UR-GSE
	LBX	2023(R5)年11月～	MAYH1#	M15A-FXE
	LC500	2022(R4)年10月～	URZ100	2UR-GSE
	LC500c	2022(R4)年10月～	URZ100	2UR-GSE
	LC500h	2022(R4)年10月～	GWZ100	8GR-FXS
	LM350h/LM500h	2023(R5)年6月～	AAWH1#	A25A-FXS
	LM350h/LM500h	2023(R5)年6月～	TAWH15	T24A-FTS
	LS500	2022(R4)年10月～	VXFA5#	V35A-FTS
	LS500h	2022(R4)年10月～	GVF5#	8GR-FXS
	NX250	2023(R5)年3月～	AAZA2#	A25A-FKS
	NX350	2023(R5)年3月～	TAZA25	T24A-FTS
	NX350h	2023(R5)年3月～	AAZH20	A25A-FXS
	NX350h	2023(R5)年3月～	AAZH25	A25A-FXS
	NX450h+	2023(R5)年3月～	AAZH26	A25A-FXS
	RCF	2023(R5)年1月～	USC 10	2UR-GSE
	RC300	2023(R5)年1月～	ASC10	8AR-FTS
	RC300h	2023(R5)年1月～	AVC10	2AR-FSE
	RC350	2023(R5)年1月～	GSC10	2GR-FKS
	UX300e	2023(R5)年3月～	KMA10	4KM

日立ダイアグノスティックツール HDM-8000 ユーザー様

日立 Astemo アフターマーケットジャパン株式会社

スバルソフト・バージョンアップのご案内 (Ver.5.83)

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
スバルソフトをバージョンアップしましたので、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

1.作業サポート機能の追加

下記 (1) の車両を対象に下記 (2) の表の作業サポート機能を追加しました。

(1) 対象車両

- レガシィ (BN/BS A~G)
- レガシィ アウトバック (BT B)
- インプレッサ/XV (GJ/GP A~F)
- インプレッサ/XV (GK/GT A~F)
- レヴォーグ/WRX (VA/VM A~G)
- レヴォーグ/WRX (VB/VN A~B)
- フォレスター (SJ A~E)
- フォレスター (SK A~D)
- エクシーガ (YA H~J)
- BRZ (ZC A~H)
- BRZ (ZD A)

(2) 追加機能

システム	機能
エンジン	<ul style="list-style-type: none"> ●防盜システム ●D チェック
ボディコントロール	<ul style="list-style-type: none"> ●各種機能設定初期化 ●セキュリティ設定初期化 ●キーレス設定初期化 ●機能設定初期化
ブレーキ負圧ポンプ	<ul style="list-style-type: none"> ●機能チェックモード
キーレスアクセス&プッシュスタート	<ul style="list-style-type: none"> ●キーレスアクセス&プッシュスタートチェック ●照合結果履歴クリア
キーレスアクセス&プッシュスタート(照合)	<ul style="list-style-type: none"> ●キーレスアクセス&プッシュスタートチェック
キーレスアクセス(照合 ECU)	<ul style="list-style-type: none"> ●キーレスアクセスシステムチェック ●照合結果履歴クリア ●ワイヤレスダイアグモード
ハイブリッドパワートレインコントロール	<ul style="list-style-type: none"> ●ブレーキ負圧ポンプシステムチェック

以上